

今後の更なる 心血管イベント抑制のためには、 LDL-Cとは別の 残余リスクの評価がカギとなる

座長

藍 真澄 教授

東京医科歯科大学医学部附属病院
保険医療管理部 部長

演者

高田 康徳 先生

愛媛大学大学院医学系研究科
分子機能領域・糖尿病内科学講座

日時

2017年**9月23日** [土・祝]
12:00~12:55

場所

**パシフィコ横浜
会議センター
第VI会場 (303号室)**

セミナー
整理券に
ついて

ランチョンセミナー整理券は当日、午前7:30から
「会議センター3Fフォワイエ」にて配布致します。
※なお、セミナー開始時間を5分経過後、無効となります。

セミナー概要

今後の更なる心血管イベント抑制のためには、LDL-Cとは別の残余リスクの評価がカギとなる

スタチンやPCSK9阻害薬による大規模試験の結果、今後の更なる心血管イベント抑制のためには、LDL-Cの低下だけでは限界があり、LDL-Cとは別の残余リスクの評価と治療の重要性が明らかになった。我々は、糖尿病患者において、1) HDLのサブセットを分析し、HDL値の低下のみならず、質的異常が生じていること、2) 食後の脂質異常と関連して空腹時のsdLDLが高値であること、3) 血管内超音波

の検討の結果、LDL-Cをコントロールしても、sdLDLやHDL-Cの改善がなければプラークの進展を抑制できないことを明らかにした。特に、糖尿病患者では残余リスクの頻度が高く、その評価と適切な治療薬の選択が重要である。

共催：デンカ生研株式会社

JACLaS EXPO2017

臨床検査機器・試薬・システム展示会 のご案内

弊社製品の最新情報をお届けします。

ブースにて感染症迅速診断キット「クイックナビシリーズ」の体験会を実施致します。
この機会にぜひお試しください。

日時	2017年 9月21 日[木]	13:00~17:30
	9月22 日[金]	9:00~17:30
	9月23 日[土・祝]	9:00~14:00

パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C

